

日本人の2人に1人ががんになる時代

健康推進課 ☎042-441-6100

がん検診を受けましょう



調布市子宮頸がん検診推進キャラクター きゅつちゃん



調布市産学官連携がん啓発CAJプロジェクト

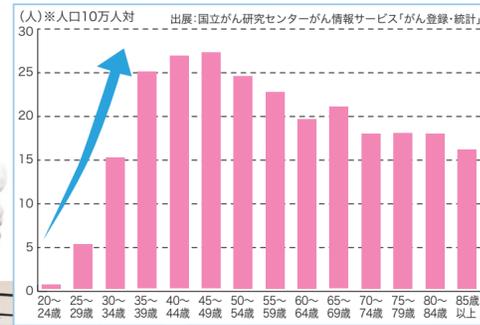
市で実施しているがん検診は、就労世代の方の受診率が低い状況です。特に女性特有のがん検診は、受診率が低くなっています。がんは、医療などの進歩により、早期に発見・治療できれば治る病と言われてます。全てのがんを完全に治す(根治)することができるわけではありませんが、「がんと共に生きる」時代になってきています。あなた自身が健康に安心して暮らしていけるように、また大切な家族のためにも、ぜひがん検診を受けましょう。

20~30歳代の人にも子宮頸がん検診を受けてほしい そんな想いで啓発動画を制作しています!

調布市産学官連携がん啓発CAJプロジェクトは、相互友好協力協定締結大学の学生の柔軟な発想や民間企業のコンテンツ作成能力、情報発信力を活用し、市民にがんや、がん検診などの情報を周知するために発足しました。今年「子宮頸がん」をテーマに進行中です。

20代後半から子宮頸がんになる人が増加するなんて驚きです。

■子宮頸がんになった人の割合(全国・女性2020年)



ミーティングの様子



白百合女子大学・あんなさん



動画のキャッチコピーや、内容を検討し、意見を出し合いました。



白百合女子大学・れいなさん

動画撮影の様子



撮影された内容をしっかり確認します

プロのカメラマンから指示を受けて撮影します

出来上がった動画は市のYouTubeや市内のデジタルサイネージで12月公開予定です。

子宮頸がん検診の必要性が伝わるようメッセージを込めました。

私たちの想いが、企業のノウハウを借りて具体化され、皆さんに届くと嬉しいです。

白百合女子大学・なのはさん

東京慈恵会医科大学・リリなさん

東京慈恵会医科大学・さらさん

市で実施しているがん検診

がん検診の申込方法や詳細はこちら



がん検診は、無症状のうちのがんを早期に発見し、適切な治療を行い、がんによる死亡率を減少させることを目的に実施しています。

胃がん検診
30歳以上の男女
受診間隔/2年に1回(バリウムは年に1回)
検診内容/レントゲン撮影または内視鏡検査(対象年齢区分あり)
☑ 無料(内視鏡は2000円)

大腸がん検診
30歳以上の男女
受診間隔/年に1回
検診内容/便潜血検査
☑ 無料

子宮頸がん検診
20歳以上の女性
受診間隔/2年に1回
検診内容/子宮頸部細胞診検査
☑ 無料

乳がん検診
40歳以上の女性
受診間隔/2年に1回
検診内容/マンモグラフィ
☑ 1500円

肺がん検診
40歳以上の男女
受診間隔/年に1回
検診内容/胸部レントゲン撮影検査、喀痰細胞診(喫煙指数の高い50歳以上)
☑ 無料

前立腺がん検診
50~70歳の男性
受診間隔/年に1回
検診内容/血液検査
☑ 1000円

精密検査までががん検診

がん検診結果が「要精密検査」となる場合もありますが、必ずしもがんであるとは限りません。精密検査を受けることで、がんでないことが分かる場合や、ほかの疾患が見つかる場合もあります。

保険診療となりますが、きちんと精密検査を受けて、安心を手に入れましょう。



がんの発生は、喫煙や食生活、生活習慣と深い関わりがあることが分かっています



日常生活を見直して、がん予防に取り組みませんか?

- ☑ 禁煙する (タバコは吸わない、他人のタバコの煙を避ける)
- ☑ 節酒する (飲む時は、1日当たりの飲酒量を守る)
- ☑ バランスよく食べる(適塩を意識する)
- ☑ 身体を動かす (歩行またはそれと同等以上の有酸素運動)
- ☑ 適正体重を維持する(太り過ぎ痩せすぎに注意)
- ☑ 感染に気をつける (肝炎ウイルス、ピロリ菌、ヒトパピローマウイルスなど)

がん治療 経験者の話



(市役所職員)

早期発見、早期治療がほんとうに重要と実感

今年1月に受診した健康診断で「要精密検査」という結果を受け取りました。家族のことや仕事が忙しく、特にどこか具合が悪い訳でもなかったため、なんとなく後回しにしていました。半年後にかかりつけ医でその結果を見せたところ「肺がんの疑い」といわれ、そこから大学病院で何度か精密検査を受け、入院をして手術を受けました。まだステージ1のがんだだったので、片肺の半分の切除だけで済むということで、最初は簡単に考えていましたが、実際は違い、手術は大変苦しかったです。術後の身体が思っていた以上に痛く、重く、呼吸も辛く、入院中は精神的にも落ち込みました。やはり後回しにせず、精密検査まで受診して早期に発見することが大切だと痛感しました。

9月は、世界小児がん啓発月間

(グローバル・ゴールド・セプテンバー・キャンペーン)

アフラック生命保険㈱と市は「包括的パートナーシップに関する協定」に基づき、小児がんへの理解・支援を呼びかけるカラーの「ゴールド」を基調とした各種啓発に取り組みます。
9月21日(出) 調布花火2024で、アフラック生命保険㈱協賛のゴールドリボン形の花火を打ち上げ
9月1日~30日(月) (23日(休)を除く) 文化会館たづくりの壁面を「ゴールド」にライトアップ
9月4日~30日(月) (24日(休)~27日(休)を除く) ゴールドリボン心のメッセージ展(小児がんの子どもたちが描いた絵画を文化会館たづくり1階エントランスホールで展示)

世界小児がん啓発月間:
健康推進課 ☎042-441-6100
調布花火2024:
産業振興課 ☎042-481-7183
文化会館たづくりのライトアップ・ゴールドリボン心のメッセージ展:
文化生涯学習課 ☎042-481-7139